

自治体・地元産業界等との地域の課題解決に向けた連携事業・研究

「保育活動におけるリスク・コミュニケーション」（2022年12月～2023年9月）

i 連携している自治体・地元産業界等の組織名称

社会福祉法人山梨県社会福祉協議会

社会福祉法人山梨県社会福祉協議会と本学は、地域の課題解決・豊かな地域社会の創造・発展に寄与することを目的とし、2016年8月19日付で包括的連携協定を締結した。連携内容は以下のとおりである。

- ① 子育て支援等に関すること
- ② 食育の推進に関すること
- ③ まちづくり等の地域振興に関すること
- ④ NPO等の地域活動に関すること
- ⑤ その他、目的達成のため必要な活動等に関すること

ii 連携している自治体・地元産業界等の中期計画・事業計画

社会福祉法人山梨県社会福祉協議会 令和5年度事業計画書

本学との連携事業・研究は、「推進施策3：地域福祉を支える人づくり 実施事業（4）：福祉・介護職員を支援するための現場ニーズに応じたオンラインを活用した新たなスタイルによる研修 2. 現場のニーズに応じた自主研修事業（1）企画研修事業 ⑥ 保育活動におけるリスク・コミュニケーション研修」に関わるものである。

iii 当該連携事業・研究における地域の課題、その課題解決に向けて設定した目標

2022年度は保育活動中の乳幼児の死亡事例が全国で発生した。山梨県においても、保育活動における重大事故防止が課題となっている。課題解決に向けて、本学では、山梨県社会福祉協議会と連携し、保育専門職が、安全管理のポイントや事故を防ぐためのコミュニケーションの方法を学ぶとともに、保護者の理解を得ていくためのリスク・コミュニケーションについて知ることを目的とし、山梨県内の保育園・認定こども園・幼稚園等に勤務する職員を対象にオンデマンド研修を行う。研修に参加した保育専門職の意識について調査し考察する。

iv iiiの課題の解決に向けて実施する取組の内容

上記の目標を達成するために、次の取組を実施する。取組は2022年12月に開始し、翌年2023年3月末にビデオを完成させ社会福祉法人山梨県社会福祉協議会に送付、2023年5月からビデオの視聴を開始し、同年9月22日現在、継続して視聴が可能となっている。視聴者には事後アンケート調査を行い、研修後の安全管理や事故防止への意識の変化を確認する。

v 連携事業・研究の計画・実績・結果

2022年度～2023年度（9月末現在まで）の活動実績は以下の通りである。

| 年 月 日 | 内 容 |
|----------------------|---|
| 2022年12月～ 2023年3月 | <p>「講義1. 保育における『安全』をめぐる現状」「講義2. 具体的な事例から読み解くリスク・コミュニケーション」「講義3. 保育施設等における事故と対策」「講義4. 保育施設等におけるリスク・コミュニケーションと園内コミュニケーションスキル」「講義5. 保育所内の事故等の責任を判例から考える」の5つの講義を実施するにあたり、保育事故の現状に関するデータの収集と分析、リスク・コミュニケーションに関する文献調査、保育事故に関する判例調査等を行った。各自収集したデータ・調査に関する報告・検討会議を対面で計4回、その他メール会議を随時実施した。報告・検討会議を踏まえ各自内容の精査し、動画の撮影・作成を行った。</p> |
| 2023年5月～ 9月現在 | <p>山梨県社会福祉協議会ウェブサイトにて『『保育施設・保育活動における安全管理と事故防止のためのコミュニケーション研修』動画配信のお知らせ』が掲載され、保育専門職が申し込み制でオンデマンド研修を受講した。</p> <p>「申し込み状況と受講後アンケート」によると、2023年5月25日～9月21日の期間内における動画視聴申込数は65件、講義1～5の動画視聴数は計659回となっている。研修内容の理解度及び満足度に関しては7割近い方が良く理解できた、満足できたと回答があった。自由記述項目では、「安全管理と事故防止について、自分の保育や園の環境を見直すきっかけとなった。」「園内研修で話し合いの場を設け、スタッフが子どもたちにとってますます良いかわりを実践できるよう働きかけていきたい。」等の記述があった。</p> |